

キラリ 中野のチカラ

ドキドキハロウィン実行委員会

【中野市商店会連合会】



まちなかの活性化に ハロウィンイベントを

10月25日に中野市街地で行われ、大変なにぎわいを見せた「ドキドキハロウィン2014」。

今回は、イベントを企画・運営されたドキドキハロウィン実行委員会の皆さんにお話を聞きました。

○取り組んだきっかけ

これまで中野市商店会連合会では、まちなかのにぎわいを取り戻すため、「まちゼミ」や「ワンコインセール」などの取り組みを行ってきました。そこでもう一步、商店街になじみのない方に、お店の中へ入ってもらうための仕掛けとして案が出てきたのが、西洋のお祭り「ハロウィン」です。お店の雰囲気や店主の人柄を知ってもらうきっかけになり、また、若いお母さんや子どもたち、若者たちが喜んでくれて思い出に残るような、ハロウィンイベントを開催しようという計画を始めました。

○開催までの道のり

初めての試みで、どのくらいの商店が参加してくれるのか不安もありましたが、予想を大きく上回る41店舗に参加してもらうことができました。各商店の皆さんも、商店街の現状に対して「何かやらなければ」と

▼仮装コンテスト



約70組の参加者が、それぞれ趣向を凝らした衣装を陣屋前広場のステージで披露してくれました。
(左：コンテスト大賞受賞者、右：受賞者集合写真)



いう共通の思いを持っていたのだと思います。

○当日の様子

当日は少し暑いぐらいの快晴に恵まれ、600人以上の皆さんに楽しんでいただきました。

また、イベントの目玉である「トリックオアトリート」では、仮装した参加者がお菓子をもらいに商店を回り、これまでなかなか入る機会がなかったようなお店に実際に入ってもらったことができました。

○参加者の声

たくさんの方の参加者の皆さんから「このようなイベントを待っていた」、「来年もぜひ開催してほしい」、「次回はより仮装に力を入れたい」、

▼トリック オア トリート



商店街のお店にお菓子をもらいに行きました。
「お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ!」



▼仮装パレード



魔女やお化けに仮装した参加者が銀座通りがハロウィン一色となりました。



○市民の皆さんへ一言

「ほとんどが初めて入ったお店だったけど親しみを感じた」、「あらためてお店を訪れてみたい」などというありがたい声をいただき、実行委員もとても嬉しく感じています。

今回、ボランティアスタッフとして中学生や高校生が参加してくれました。商店街の活性化という目線だけでなく、地域の若者たちが楽しみながら積極的に参加できる場にできればと思います、来年以降も2回、3回と続けていきたいと考えています。今年参加できなかった方も、来年はぜひ参加してみてください。また、ボランティアスタッフも募集しています。みんな一緒にハロウィンを楽しみ、中野のまちを盛り上げましょう。

功労者・善行者表彰式典

功労者・善行者表彰



10月7日、市役所本庁舎において、平成26年度功労者・善行者表彰式を実施しました。

本年度の受賞者は、功労者が6人、善行者が2人で、いずれも自治、保健環境、産業、教育文化の各分野で多年にわたり献身的な御尽力をいただいた方々、さらに、貴重な金品などの御寄附をいただき、市政発展のために貢献された方々です。

本年度の功労者および善行者は次のとおりです。（敬称略）

功労者

〔自治功労〕

* 竹内 卯太郎

市議会議員として多年にわたり市政の発展に寄与されました。

* 滝澤 久雄

交通指導員として多年にわたり交通安全の推進に努め、市政の発展に寄与されました。

〔保健環境功労〕

* 宮本 昭彦

* 宮本 喜高

市の検診医として市民の健康管理の確立と普及に努め、市政の発展に寄与されました。



〔産業功労〕

* 永井 雅文

信州中野商工会議所会頭として多年にわたり商工業の振興に努め、市政の発展に寄与されました。

〔教育文化功労〕

* 宮澤 重雄

中山晋平記念館専門委員として多年にわたり音楽文化の普及に努め、市政の発展に寄与されました。

善行者

* 押鐘 富士雄

教育行政振興のため多額の浄財を寄附されました。

* 戸川 忠志

教育行政振興のため多額の浄財を寄附されました。

